

戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）

「国家レジリエンス（防災・減災）の強化」

第3回 推進委員会 議事要旨

1. 日 時 令和元年6月27日（木）10：01～11：00

2. 場 所 中央合同庁舎4号館11階共用第1特別会議室

3. 出席者

<プログラムディレクター>

堀 宗朗 内閣府

<サブプログラムディレクター>

岩崎 晃 東京大学工学系研究科 教授

中埜 良昭 東京大学生産技術研究所 教授

渡辺 研司 名古屋工業大学工学研究科 教授

<イノベーション戦略コーディネーター>

国崎 信江 一般社団法人危機管理教育研究所 代表

鈴木 修 気象研究所台風・災害気象研究部 部長

須見徹太郎 一般社団法人全国地質調査業協会連合会 専務理事

中川 和之 株式会社時事通信社 解説委員

齋藤 誠 気象研究所火山研究部 部長

<関係省庁>

杉山 正平 内閣官房 IT総合戦略室 行政実務研修員

松浦 直 内閣官房 国土強靱化推進室 企画官

柄沢 祐子 内閣官房 水循環政策本部事務局 課長補佐

市川 裕子 内閣府 防災担当（防災計画） 企画官

星野 利彦 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 参事官

前堂也寸志 警察庁 警備局警備課災害対策室 課長補佐

山野 哲也 総務省 国際戦略局技術政策課 企画官

高村 信 総務省 国際戦略局技術政策課研究推進室 室長

山崎 浩史	総務省 国際戦略局宇宙通信政策課 課長補佐
高橋信一郎	総務省 総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課 課長補佐
渡辺 剛英	消防庁 危険物保安室 室長
村山 綾介	文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 防災科学技術推進室長
原田 大地	文部科学省 研究開発局宇宙開発利用課 企画官
藤井 徹生	農林水産省 農林水産技術会議事務局研究統括官室 水産庁増殖推進部参事官
島本 和仁	国土交通省 水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室 室長
笠井 雅広	国土交通省 水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室 室長
山崎 航	国土交通省 水管理・国土保全局防災課 課長補佐
今森 直紀	国土交通省 水管理・国土保全局砂防部砂防計画課 課長補佐
舛田 直樹	国土交通省 水管理・国土保全局砂防部保全課海岸室 海洋開発企画官
阿部 一臣	国土交通省 住宅局住宅生産課 企画専門官
森 信哉	国土交通省 港湾局技術企画課技術監理室 室長
倉富樹一郎	国土交通省 港湾局海岸・防災課 広域連携推進官
安田 珠幾	気象庁 総務部企画課 技術開発調整官
志村 勉	海上保安庁 交通部企画課 国際・技術開発室室長
山本 拓也	環境省 大臣官房総合政策課環境研究技術室 室長補佐
<事務局>	
宮武 晃司	内閣府 政策統括官（科技担当）付 参事官
笠井 康子	内閣府 政策統括官（科技担当）付参事官（安全社会担当）付 上席政策調査員
小林 誠	内閣府 政策統括官（科技担当）付参事官（安全社会担当）付 行政実務研修員
仲澤 純	内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官補佐
渡辺 伸宙	内閣府 政策統括官（防災担当）付 主査付
阿部 健一	国立研究開発法人防災科学技術研究所戦略的イノベーション推進室 シニアアドバイザー

#### 4. 議 事

1. 平成30年度GB評価結果について
2. 平成30年度補正予算について
3. 令和元年度追加配分について
4. 研究開発計画について
5. その他

## 5. 配布資料

- 資料1-1 平成30年度SIP第2期課題評価結果（抜粋）
- 資料1-2 平成30年度SIP第2期課題評価WG指摘事項への対応
- 資料1-3 SIP運用指針
- 資料2-1 SIP（平成30年度補正予算）実施方針
- 資料2-2 平成30年度SIP補正予算実施方針概要
- 資料2-3 アーキテクチャ構築・実証事業一覧
- 資料2-4 アーキテクチャ構築・実証事業概要資料
- 資料3-1 追加配分一覧
- 資料3-2 追加配分概要資料
- 資料4-1 令和元年度予算配分
- 資料4-2 コア技術について
- 資料4-3 研究開発計画（非公開版）（案）
- 資料5 国家レジリエンス年間スケジュール

## 6. 議事要旨

### 【平成30年度GB評価結果について】

- 平成30年度GB評価結果について、事務局より説明を行った。

### 【平成30年度補正予算について】

- 平成30年度補正予算の実施方針について、事務局より説明を行った。

### 【令和元年度追加配分について】

- 令和元年度追加配分の概要について、事務局より説明を行った。

【研究開発計画について】

- 平成30年度GB評価結果及び評価WG指摘事項を踏まえた研究開発計画の修正案について、堀プログラムディレクター及び事務局より説明を行い、本研究開発計画（案）をガバナリングボードに諮ることが確認された。
- 内閣府防災より社会実装の課題に関してコメントがあり、堀プログラムディレクター、サブプログラムディレクター、戦略コーディネーターと意見交換を行った。

【その他】

- 2019年度の年間スケジュールについて、事務局より説明を行った。

以上